

令和5年度仙台市太白障害者福祉センター在宅障害者・一般市民向け事業 「シャッフルボード教室」を開催しました

令和6年2月17日
仙台市太白障害者福祉センター

去る、令和6年2月17日（土）に、「シャッフルボード教室」を開催しました。

太白センターでおこなう在宅障害者・一般市民向け事業として、これまでおこなったスポーツ関係の「フライングディスク」に続いて、新しい試みとして「シャッフルボード教室」を企画し、9名の方が参加していただきました。

当日は、講師として「仙台市障害者スポーツ指導者協議会 戸田勇治様」にご協力いただきました。

教室では、デッキスティックを用いて・ゲームシャッフルボード、カーリング、陣取りの3種目が楽しめるゲームの中からカーリングをおこないました、参加された方はデッキスティックで手持ちの円盤ディスク（4個）を対戦相手と交互に押し出し、10m先にある円の中に配置をしていきました。円盤ディスクの配置など頭脳戦も必要となってくるため、皆さん一人ひとりが真剣な表情でゲームをしている姿が印象に残りました。また身体を動かしたり声をかけたりなど、とても楽しそうに競技をしていました。

参加された方からは、「時間が短かった」「楽しかった」「難しかった」などの感想をいただきました。

今後においても、参加された方が楽しいきっかけとなるような講座を企画していきたいと思えます。

